



学校だより

学校教育目標：「進んで学ぶ子ども」「思いやりのある子ども」「がんばる子ども」の育成

いよいよ3月、1年間の締めくくりです！

2月上旬には雪が舞うなど冬本来の寒さを実感する日が続きましたが、下旬になると季節を先取りしたかのように暖かい日が続きました。本校の敷内では、木々の蕾が日に日に大きくなってきています。

明日からはいよいよ3月、1年間の締めくくりとなる大切な一か月間となります。子どもたちは、今年度1年間を振り返って自身の成長を確認すると共に、1年間を共に過ごした仲間たちとの絆を確認します。今いる教室で、残りの一か月間をつかって、楽しい思い出を一つでも多く作ってほしいと思います。そして、新年度に向けて…6年生は「卒業式」まで、1～5年生は「修了式」までの一日一日を、今まで以上に大切に過ごして欲しいと願っています。



校内に咲くウメの花

◆ 朝礼等で伝えたこと

□ 2月2日(月) 児童朝礼

翌2月3日(火)が「節分」なので、豆まきで追い出す「鬼」について話しました。

鬼は、一人ひとりの「心の中にある」ことを話した後、五色の鬼を紹介しました。

【赤鬼】…欲が深くて何でも欲しがる「欲しがり鬼」。

【青鬼】…他人の悪口や嫌な事ばかり言ったり書いたりして、いつも怒っている「怒りんぼ鬼」。

【黄(白)色】…自分だけが正しいと思っている、自分中心・自分勝手な「わがまま鬼」。

【緑鬼】…いつもやる気が無く、だらだらして不真面目な「なまけ鬼」。

【黒鬼】…すぐに人を疑ったり愚痴をこぼしたりする「人のせい鬼」。

自分の心の中の鬼を探した後、今年の節分は、鬼と同じく自分の心の中にある強い味方「福の神」と一緒に鬼退治をしましょう、と伝えました。

□ 2月18日(水) ありがとう集会

泉佐野市では、各校区における安全体制の確認と地域ぐるみで子ども見守る意識を高めることを目的に、年3回の「市内一斉パトロール」に取り組んでいます。2月18日は今年度最後の回でしたので、本校では、見守り隊の方々に感謝の気持ちを伝える「ありがとう集会」をおこないました。

校長からは、本校の「めざす子ども像」のサブテーマに「あいさつをしよう」「思いやりをもとう」「約束を守るう」を掲げていることを紹介した後、

- ・三小にあいさつができる子どもが多いのは、地域の方たちがあいさつをしてくださるから
- ・三小に他人を思いやれる子どもが多いのは、地域の方たちが思いやりの心で見守ってくださるから
- ・三小に道路の約束(ルール)を守れる子どもが多いのは、地域の方たちがルールを教えてくださいました。そして、暑い日も寒い日も雨の日も風の日も、一日も欠かさず本校の子どもたちを見守ってくださっていることに、教職員と児童・保護者を代表して感謝の気持ちを伝えました。

◆ 学校教育自己診断アンケートへのご協力、ありがとうございました

今年度も、2月6日(金)～13日(金)に、学校教育自己診断アンケートを実施しました。保護者の皆様からお寄せいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動の更なる改善に向けた貴重な資料とさせていただきます。お忙しいところWeb回答にご協力いただき、ありがとうございました。

※集計結果は、後日お伝えさせていただきます。

保護者・地域の方へ ～通訳者の紹介～

2月上旬より、泉佐野市教育委員会から外国語通訳者(シンハラ語)の



していただくことができました。先生には、スリランカ国籍児童の学習活動を、1日4時間ほどサポートいただいています。

本校の外国語通訳者は、中国語通訳者の先生と合わせて2名体制となります。どうぞよろしく願いいたします。

先生を派遣



保護者の方へ ～小学生のSNS被害が過去最多～ ※警察庁発表資料等より

2月26日(木)、警察庁より「令和7年における少年非行及び子供の性被害の状況」が発表されました。

2025年の1年間にSNSがきっかけで犯罪被害に遭った小学生は過去最多の167人で、2021年(83人)から4年間で倍増しています。年齢は11歳が最も多く(71人)、次いで12歳(57人)、10歳(25人)、9歳・8歳(各7人)と続きます。SNS別では「Instagram」「TikTok」「LINE」で約半数を占めるほか、コミュニティーアプリ「ZEPETO」「パラレル」、オンラインゲーム「荒野行動」「WePlay」「フォートナイト」経路による被害もあります。そして、18歳未満の被害者の約9割が、フィルタリングを利用していません。

お子さまの明るい未来を守るため、ルールの確認や話し合い、必要な対策などをお願いいたします。